

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月20日

東京都知事 殿

提出者

住 所 千葉県千葉市若葉区桜木2-1-8

氏 名 スマート株式会社 代表取締役 大沼唱司

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 043-301-6650

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物

処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	都内各所(八王子市を除く)
事業場の所在地	都内各現場(八王子市を除く)
事業の種類	総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1869.1t	全処理委託量	1869.1t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	386t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	1610t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

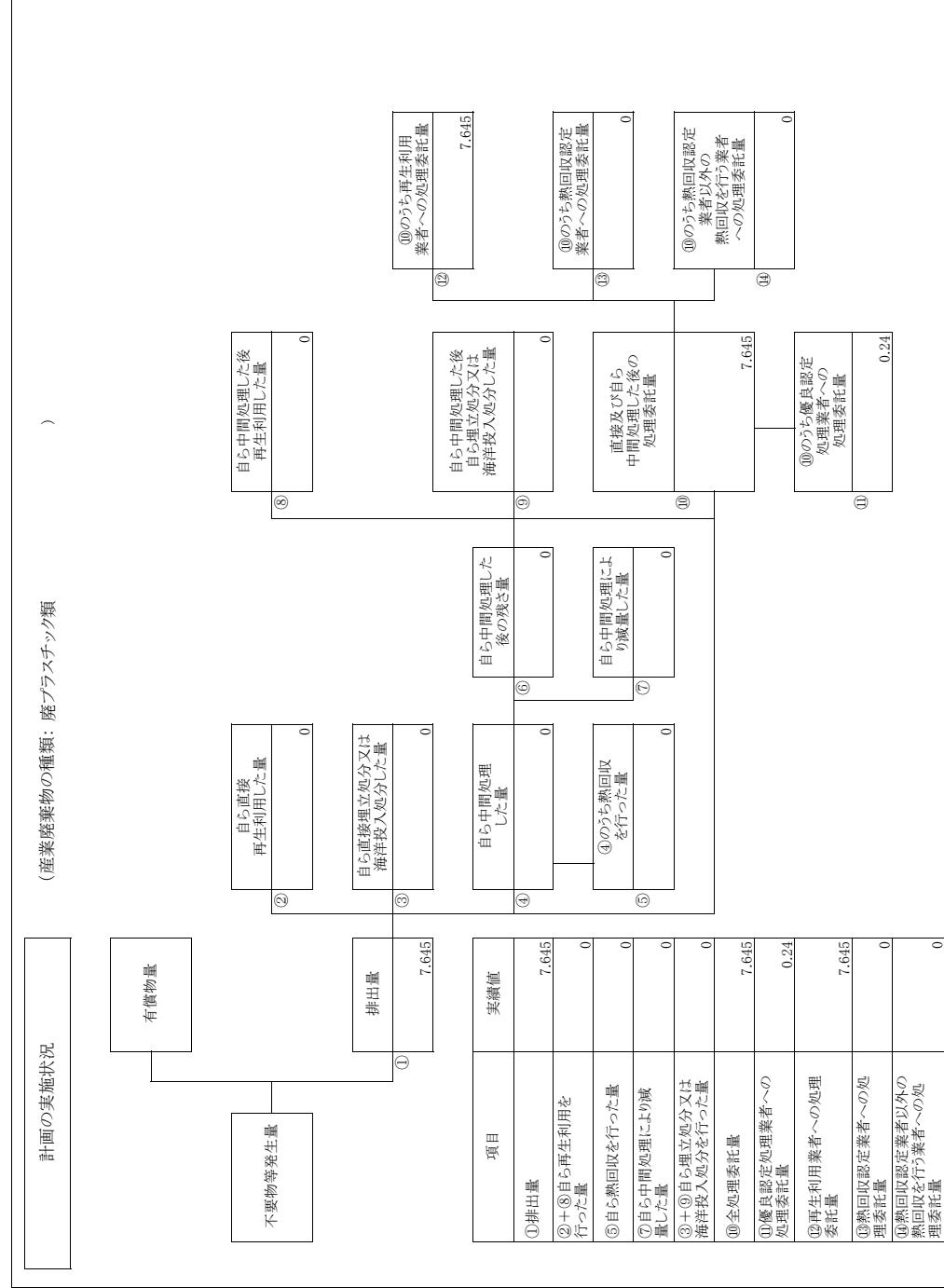
(日本産業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

-

(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラス陶磁器等くず^{*}(水銀駆除済))

有償物量

不要物等差生量

①排出量
27.2

②自ら直接
再生利用した量
0

③自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
0

④自ら中間処理
した量
0

⑤自ら燃回収を行った量
0

⑥自ら中間処理した
後の残さ量
0

⑦自ら中間処理に上り減
量した量
0

⑧自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
0

⑨自ら直接及び自ら
中間処理した後の
直接及び自ら
中間処理した後
の残さ量
0

⑩自ら燃回収認定
業者への処理委託量
0

⑪自ら燃回収認定
業者への処理
委託量
0

⑫自ら燃回収認定
業者以外の
燃回収を行ふ業者
への処理委託量
0

⑬自ら優良認定
業者への処理
委託量
0

⑭自ら燃回収認定
業者への処理
委託量
0

⑮自ら燃回収認定
業者への処理
委託量
0

(第2面)

計画の実施状況
(産業廃棄物の種類: コンクリート片)

有償物量		自ら直接 再生利用した量		自ら中間処理した後 再生利用した量		自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量		自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量		自ら中間処理した後 自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量										
項目	実績値	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
①排出量	1534.18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②+③自ら再生利用を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤自ら熱回収を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦自ら中間処理による減量した量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨自ら直接埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩全処理委託量	1534.18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑫再生利用業者への処理委託量	1534.18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

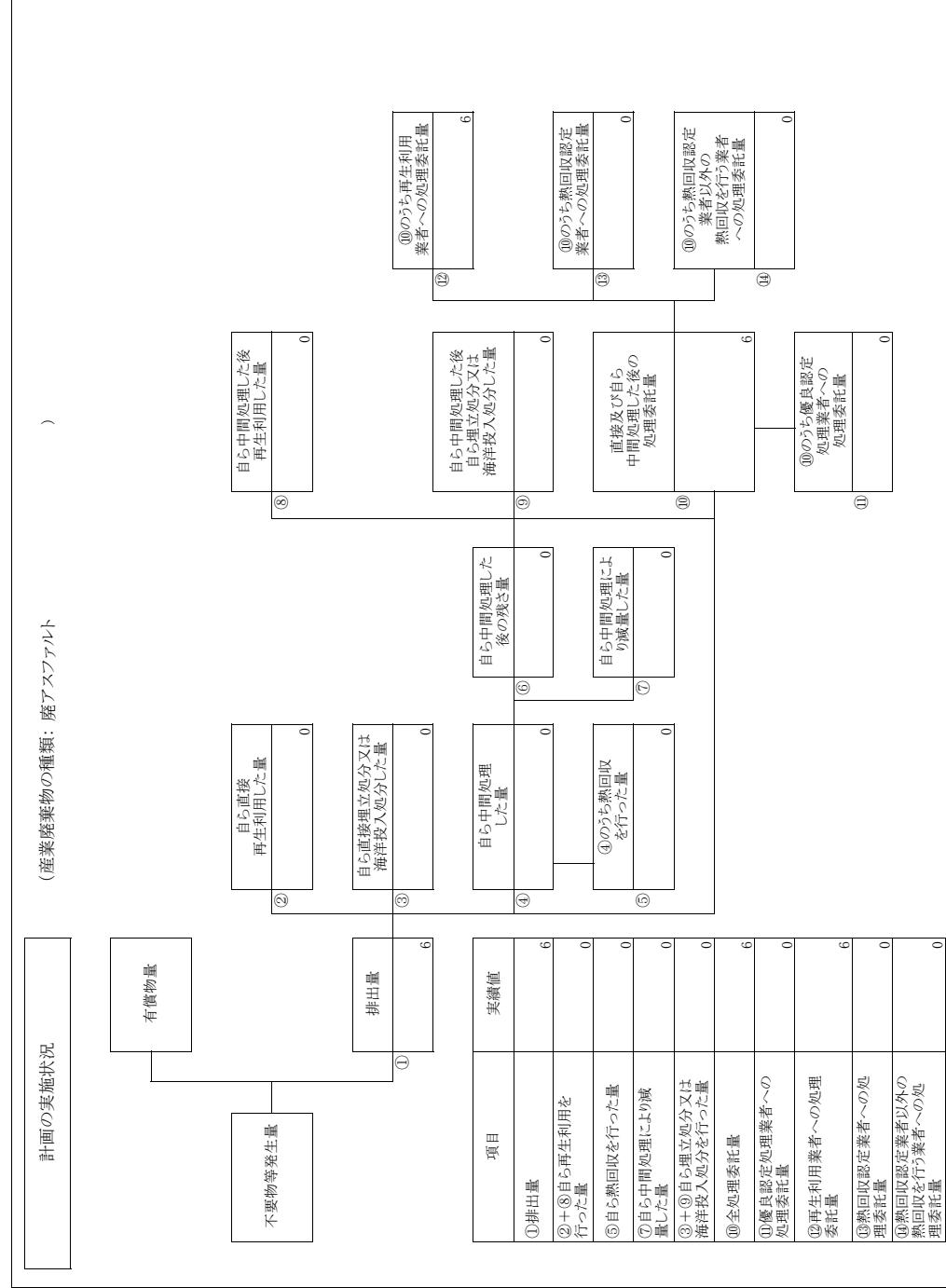
(第2面)

計画の実施状況

(産業)廃棄物の種類：廃アスファルト

1

(第2面)

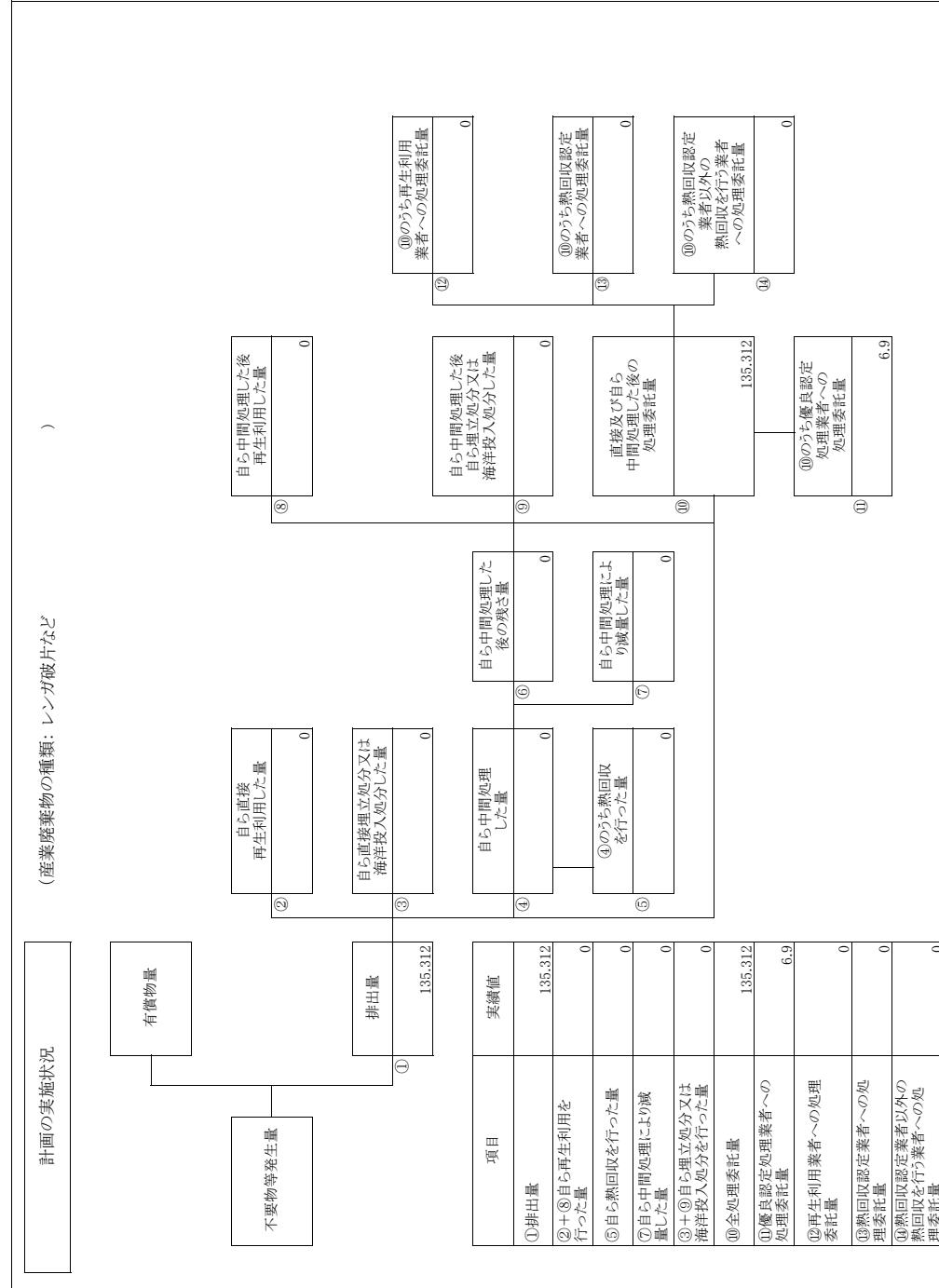


計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：）シガ破片など

1

(第2面)



計画の実施状況

(商業密薬物の種類: 云々) 會有左等諸薬物

1

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量	(2)
-----------------	-----

自ら中間処理した後
再生利用した量

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
排出量	(3) 4.44

10

実績値	4.44	自ら中間処理した量 ④	0
0	0	④のうち熱回収を行った量 ⑤	0
0	0	0	0

⑨	0	目次里、立派な挿入処分した 海洋投棄は	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩
---	---	------------------------	-----------------------------	---

①優良認定处理器者への 委託量	4,44
②再生利用業者への処理 委託量	0
③熱回収認定業者への処 理委託量	0

⑩のうち優良認定 處理業者への 處理委託量	4.44
⑪	

第2面)

10 of 10

0

(産業廃棄物の種類: 木くず)

計画の実施状況	
有償物量	不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
② 0

自ら直接処分又は
海洋投入処分した量
③ 0

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑧ 0

自ら中間処理
した量
④ 0

自ら中間処理した後
の残さ量
⑥ 0

自ら中間処理した後
の残さ量
⑫ 190.12

自ら中間処理した後
の残さ量
⑨ 0

自ら中間処理した後
の残さ量
⑦ 0

自ら中間処理した後
の残さ量
⑩ 0

直接及び自ら
中間処理した後
の残さ量
⑪ 190.12

自ら中間処理した後
の残さ量
⑬ 0

自ら熱回収認定
業者への処理委託量
⑪ 161.4

自ら熱回収認定
業者への処理委託量
⑭ 0

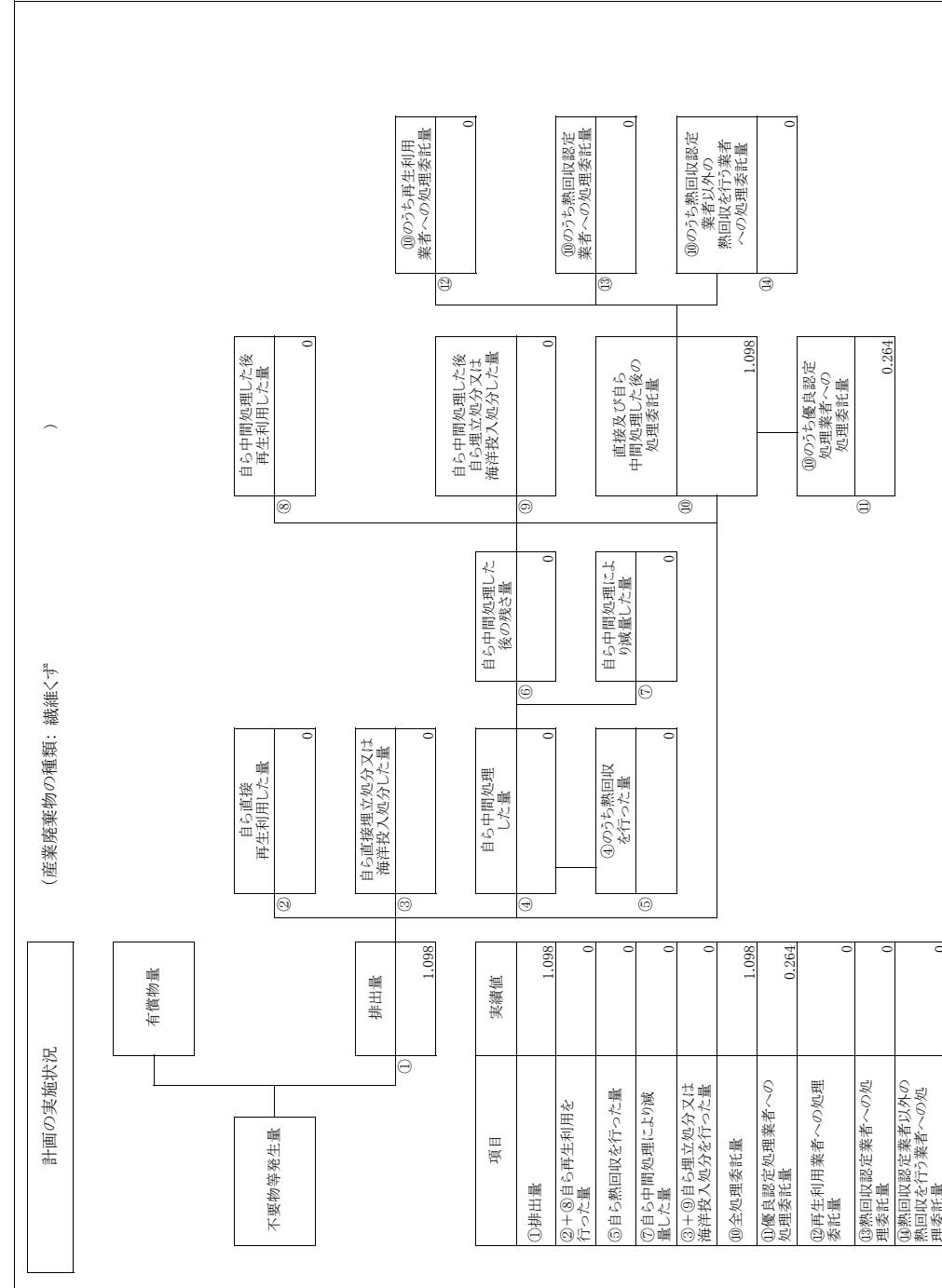
(第2面)

計画の実施状況

（辛普森植物の種類）

1

(第2面)



計画の実施状況
(産業廃棄物の種類：建設混合廃棄物)

有償物量		不買物等発生量		排出量		項目 実績値		自ら中間処理した量		自ら直接再生利用した量		自ら直接処分又は海洋投入処分した量		自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量		自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量		自ら直接再生利用した量		自ら直接処分又は 海洋投入処分した量		自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量		自ら直接再生利用した量			
①	26,454	④	0	②	0	⑤	0	⑥	0	⑦	0	⑧	0	⑨	0	⑩	0	⑪	0	⑫	0	⑬	0	⑭	0	⑮	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	④のうち熱回収を行つた量	0	⑤自ら熱回収を行つた量	0	⑦自ら中間処理による減じた量	0	⑨自ら中間処理による減じた量	0	⑪自ら熱回収認定業者への処理委託量	26,454	⑯自ら熱回収認定業者以外の熱回収を行ふ業者への処理委託量	0	⑰自ら優良認定業者への処理委託量	0	⑱自ら優良認定業者への処理委託量	7,946	⑲自ら優良認定業者への処理委託量	0	⑳自ら直接再生利用した量	0	㉑自ら直接再生利用した量	0	㉒自ら直接再生利用した量	0		
③自ら直接処分を行つた量	0	⑥自ら中間処理を行つた量	0	⑧自ら直接再生利用した量	0	⑩自ら直接処分又は海洋投入処分を行つた量	0	⑫自ら直接再生利用した量	0	⑭自ら直接再生利用した量	0	⑯自ら直接再生利用した量	0	⑱自ら直接再生利用した量	0	㉑自ら直接再生利用した量	0	㉓自ら直接再生利用した量	0	㉔自ら直接再生利用した量	0	㉕自ら直接再生利用した量	0	㉖自ら直接再生利用した量	0		
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0	⑪のうち再生利用業者への処理委託量	0	⑫のうち再生利用業者への処理委託量	0	⑬のうち再生利用業者への処理委託量	0	⑭のうち再生利用業者への処理委託量	0	㉑のうち熱回収認定業者への処理委託量	0	㉓のうち熱回収認定業者への処理委託量	0	㉔のうち熱回収認定業者への処理委託量	0	㉕のうち熱回収認定業者への処理委託量	0	㉖のうち熱回収認定業者への処理委託量	0	㉗のうち熱回収認定業者への処理委託量	0	㉘のうち熱回収認定業者への処理委託量	0	㉙のうち熱回収認定業者への処理委託量	0		

(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑯の欄のそれぞれに、(1)から(16)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。